

草深たまご通信

草深の卵をご利用いただきましてありがとうございます。

いんば学舎・草深でも、4月から新年度。にわとり農場でも、メンバーとスタッフの一部が入れ替わりました。新卒の新入職員が加わり平均年齢が大幅に若返りました。そして2年ぶりに「ネラ」という品種の雌鶏が入荷しました。

梅雨明けが待ち遠しい今日この頃です。



●4月 ネラ 70羽入荷！

4月13日に3期鶏舎のニワトリの入れ替えを行いました。生後26か月以上のボリスブラウンの廃鶏から1週間、鶏舎の清掃を行って迎えたのは、群馬県産まれの黒い羽根のネラです。ネラは2年ぶりの導入です。



現在、毎日40個前後の卵を産んでいます。

●デントコーンの種まきをしました

昨年の教訓を踏まえ、台風襲来前の収穫をめざして、いつもより早く4月末にデントコーンの種まきをしました。右の写真はメンバーが種を蒔きやすいように畝の代わりに畑に紐を引いてい



るところです。種を蒔く穴をあけたり、蒔いた後に土をかけたり、それぞれができる作業を行います。現在は、腰から胸のあたりまで伸びたデ



ントコーンの下で、雑草が伸びています…(^_^)

農家の畑に育った野菜の一部は鶏たちの緑餌にしています。

※デントコーンは、秋の収穫後は乾燥・粉砕して、鶏の餌の一部になります。



社会福祉法人印旛福祉会

いんば学舎・草深 にわとり農場班

〒270-1337 千葉県印西市草深字怖録 484-3

TEL. 0476-48-6411 FAX. 0476-48-6400

<http://inba-g.or.jp/shisetsu02.html>

第15号（不定期刊） 2022年6月20日発行

●「草深のたまご」はココで販売しています

◆The Green いんば学舎のアトリエ

2021年4月にオープンした「いんば学舎のアトリエ」は、千葉ニュータウン内の印西市鹿黒南にあるショッピングモール theGreen の一角にあります。いんば学舎の松虫、草深、陣屋、オソロク倶楽部、ふれあいサポートセンターのメンバーが制作した作品を展示販売しています。そして、生産した野菜や「草深のたまご」も少量ですが販売しています。

Instagram

https://www.instagram.com/inbagakusha_no_atelier/

theGreen ホームページ内の紹介記事

<https://www.thegreen-inzai.com/thegreen-report/post-1459/>

◆ドラムの里物産館 龍の産直館

“房総のむら”隣接のドラムの里(栄町)での販売が再開しました。

<http://www.town.sakae.chiba.jp/page/page005588.html>

◆マルシェかしま

チューリップと風車のある”佐倉ふるさと広場”の前の直売所です。

通常は、週に2回納品しています。

<https://marche-kashima-sakura.com>

◆いんば学舎・オソロク倶楽部

<https://inba-g.or.jp/shisetsu3.html>

◆ナリタヤ印旛日本医大前店

◆新鮮市場マルエイ白井店

【シリーズ鶏卵の表示②】 自然卵

前回の“初卵”“同様に、以前は”自然卵“という表記もしていました。これも消費者に優良誤認を与える、とされています。「自然」という言葉のイメージはみんな違いますね。野生の鶏でもなく自由な放し飼いでありません。そこで、自然と言う語は使わないことになっています。

今回は、私たちが使っている「平飼い」について取り上げる予定です。



そうしくん